

FAMIC が ISO 国際会議をホスト！



ISO/TC34 総会 5年ぶりの開催

2024年1月18日～19日に、第25回ISO/TC34総会がさいたま新都心合同庁舎1号館講堂において開催されました。TC(Technical Committees)34※は国際標準化機構(ISO:International Organization for Standardization)内の食品専門委員会、人の食べ物や動物用飼料に関する事項の標準化を担っています(設置:1947年)。FAMICは、TC34や傘下のSC(Sub Committees)12(官能分析分科委員会)、SC16(分子生物指標の分析に係る横断的手法分科委員会)、SC17(食品安全のためのマネジメントシステム分科委員会)などの国内審議団体として、日本国内の意見の取りまとめなどを行い、TC34に貢献してきました。今回のTC34総会は、2018年にアメリカで開催以来、約5年ぶりの開催でした。今回の日本開催に当たり、FAMICがホスト役を務めました。議長国のフランスをはじめ、中国、インド、スリランカ、ケニア、ナイジェリア、ウガンダ、アメリカなど13ヶ国以上から、TC34と関係する国際機関を含め80名以上が参加しました。2日間の会議の様子を写真と共にご紹介します！



会議の案内掲示と参加者に配布したうちわ
ご好評をいただきました。



議長国フランスとISO中央事務局のメンバー

※ 詳しくは FAMIC ホームページをご覧ください。
http://www.famic.go.jp/iso_codex_information/iso/



総会 1 日目

1 日目は、主に WG（Working Group：TC34 に設置されている作業部会）や SC（TC34 内の分科委員会）などから、担当する内容について 20 件以上の報告があり、活発な議論が行われました。



日本が提案した災害食 ISO 規格などの検討経過報告がありました。

会場には災害食のサンプルも用意されました。

総会 2 日目

2 日目は、主に TC34 で今後取り扱う作業項目（日本から新規提案を検討している内容も含みます。）の検討、ISO 全体や TC34 の戦略計画などについての検討が行われました。閉会前には、今回の TC34 総会としての決議が 25 件以上採択され、この中には大変ありがたいことに FAMIC に対する感謝決議もありました。



TC34 で取り扱い予定があるプロジェクトの、これまでの活動報告と今後の方針についてプレゼンテーションを行う、特定非営利活動法人バイオ計測技術コンソーシアム 中江裕樹事務局長



閉会挨拶を述べる ISO/TC34 国内委員会の春見隆文委員長

レセプション

1 日目の夜にはレセプション（懇親会）も行われました。各国参加者にとってはコロナ禍後の、待ちに待った対面での親交を深める機会になりました。



挨拶を述べる FAMIC 木内岳志理事長
ジョークで会場を大きく盛り上げました。

